
留学計画の立て方

— 2. 留学先の選び方 —

留学先の決め方 (私の場合...)

～何を優先する？～

将来の目標は？ →海外でも渡り合える人材
+視野を広げたい

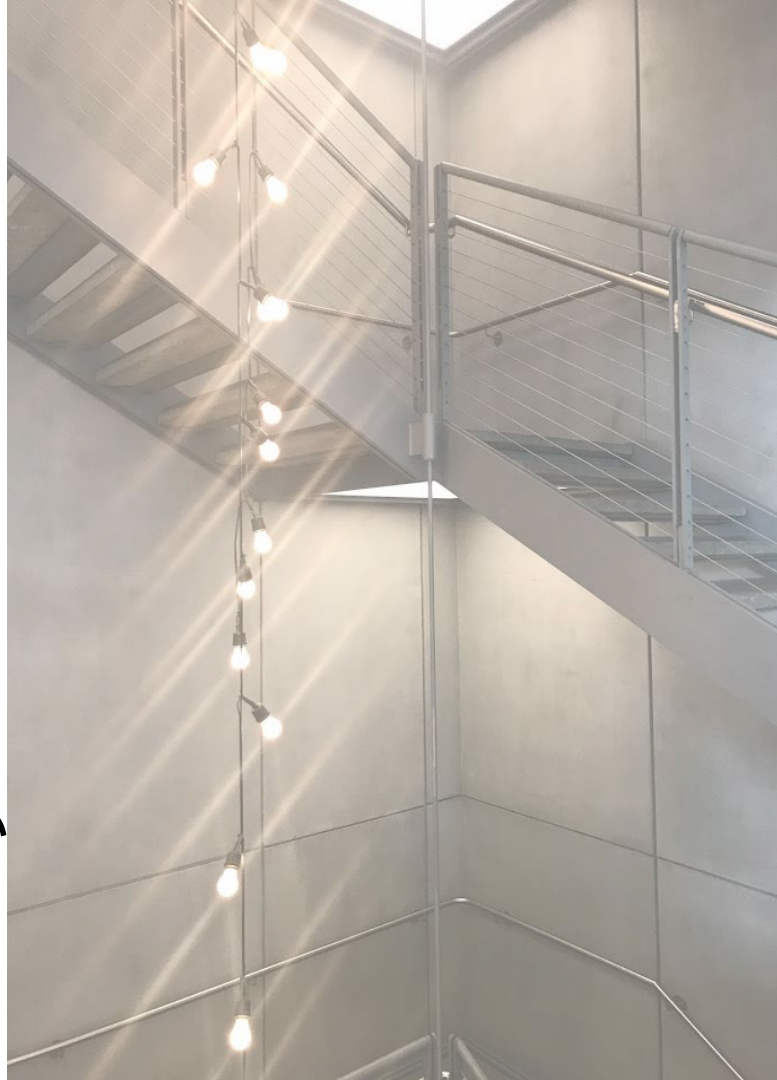
勉強したい内容？ →ジェンダーについて

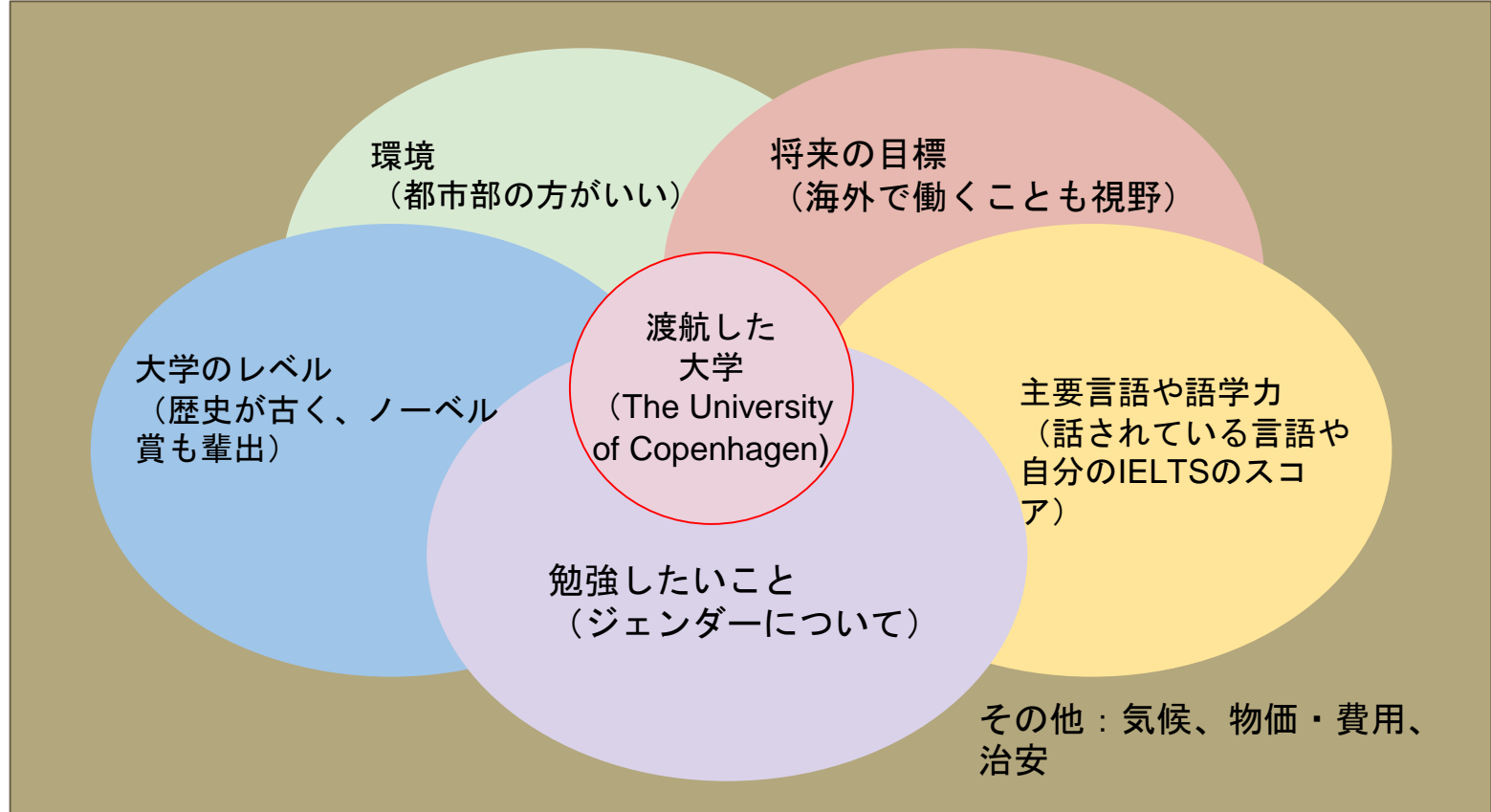
現地の言語は？ →英語が通じるところ

どんな環境？ →都会派！旅行もしたい

大学のレベルは？ →できれば高いところ
でもそこまでこだわらない

治安、物価、気候etc...





留学先の決め方 (理系ver) ～何を優先する？～

将来の目標は？ 世界で働くエンジニアになりたい

そのために留学先でしたいこと

- ・ 専門科目を現地の学生と一緒に受講したい
- ・ 専門+コンピューターサイエンスの授業も受講したい
- ・ ディスカッションの授業を受けたい

現地の言語は？ 英語

どんな環境？ 都市すぎず田舎過ぎない+日本人が少なそうなところ

+現地の大学生活を楽しめそうな大学

→工学系の専門科目が受講できるアメリカの大学が良い (シラバスチェック！)

留学先の例 (2019~2020年派遣例。学年は渡航時。)

- Aさん(医学部保健学科4年) : アメリカ・オレゴン大学で医学や心理学などを履修。
- Bさん(理学部物理学科4年) : イギリス・リーズ大学で生物学、神経科学、プログラミングなどを履修。
- Cさん(農学部3年) : アメリカ・フロリダ大学で海洋学や魚類、野生動物を学ぶ講義などを履修。
- Dさん(工学研究科修士1年) : ドイツ・ミュンヘン工科大学で有機化学や金属に関する授業や演習を履修。
- Eさん(経済学部3年) : インドネシア・ガジヤマダ大学でビジネスプランなどを学ぶ。
- Fさん(法学部3年) : 中国・香港大学で政治学を専攻。
- Gさん(文学部心理学専攻3年) : アメリカ・セントオラフ大学で臨床心理学とジェンダー学を学ぶ。
- Hさん(法学部4年) : オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学でオーストラリアの政策、司法制度、法律を学ぶ。

渡航国の選び方 まとめ

- 基本的に名大の協定校はどこも高レベル
- シラバスを見比べて興味のある授業が開講されているかチェックして絞り込んだ後は、自分の好みを優先させてもいい
- 気候や治安は無視できない要因の一つ
- 住居や大学の形式も国や学校によって違うので注意

